

## 経済的支援体制（北海道科学大学）

本学独自の経済的支援制度として、入学選抜試験において優秀な成績で入学した学生の授業料を減免するスカラーシップ制度、学業・人物ともに優秀な学生や前年度の活動実績が特に優秀な学生等を対象とした給付奨学金制度があり、その他に日本学生支援機構、地方自治体、その他民間団体等の奨学金制度を学生課が取りまとめ紹介しています。

また、本学同窓会（雪嶺会）では、学部4年生（大学院最終学年も含む）が卒業条件を満たし、就職も内定しているにもかかわらず、学費納付者の経済的理由によって卒業（修了）できない準会員を救済する制度として、同窓会奨学金制度を設けています。

学内のアルバイトについては、スチューデントジョブセンター等が募集しています。

また、大学院生については、ほとんどの学生がティーチング・アシスタント(TA)として、学部の複数の授業において学習支援に従事しています。ただし学業の妨げにならないよう、博士課程は週6コマ、修士課程2年は週4コマ、修士課程1年は後期のみ週2コマと、制限コマ数を定めています。

「高大連携教育」においても、大学院生及び学部学生をTAとして採用しています。